



# ベジシャス第4号 フォトクリップ

@JA あしきた

2011年2月15日  
JA あしきた管内  
熊本県芦北郡芦北町



「減農薬」「除草剤不使用」の証はこの畑！  
畝の間は緑の葉っぱでふかふかです。

「水俣」という地名だけで消費者からは敬遠されたこともある。  
だからこそこだわった、除草剤不使用！  
公害に苦しんだ水俣だからできた信頼のブランド。  
「サラたまちゃん」



たまねぎ栽培面積は1.7ha。  
規模拡大も視野に入れています。



「除草剤不使用」にこだわり、  
ブランドを守っています。

高峰さん（38歳）

「将来、農業をやろうと決めたのは中学の時」  
高校では農業科に進学。タキイ専門学校、農業者大学校と修業を積みました。  
現在は農業生産法人の取締役も務め、農業受託作業を中心に耕作放棄地対策、農産物の生産、販売など幅広く事業展開し、地域の農業生産を支える大きな存在となっています。



収穫適期のたまねぎの見分け方、収穫方法、規格の分け方などを教えていただきました。  
お忙しいところ、ありがとうございました。



安心を、未来へつなぐ食料自給率1%アップ運動  
**FOOD ACTION NIPPON**

JA あしきたではドレッシングの他  
 「すりおろしたまねぎ」なども商品化されています。



東京の「銀座熊本館」で購入可能です！  
 ぜひ、お試しください。

【銀座熊本館】<http://www.kumamotokan.or.jp/>

長女の名前を付けたいちごは直売所で大人気！  
 【莓花（いちか）ちゃんちの朝摘みいちご】



プロポーズの言葉は・・・  
 「借金が1000万円以上あるけどいいか」だったそう！  
 農家の嫁として支えてくれる奥さんとの間には  
 2人の子宝に恵まれました。



たまねぎは変幻自在！  
 オープンに入れている間にもう1品。  
 スライスして韓国海苔と和えます。  
 仕上げに胡麻油をお好みでかけていただきます。

バックナンバーも協議会サイトに掲載しています。  
 ぜひ、お試しください！

[http://www.alic.go.jp/y-suishin/yajukyu01\\_000076.html](http://www.alic.go.jp/y-suishin/yajukyu01_000076.html)

【野菜需給協議会 事務局】

独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部 需給推進課

電話：03-3583-9478

